Sugiyama
人間になろう

第22回椙山フォーラム（第5回椙山女学園食育推進センター講演会）

子どもたちの食育

近年、偏った栄養摂取、朝食欠食など食生活の乱れや肥満・痩身傾向など、子どもたちの健康を取り巻く問題が深刻化しており、国民運動として食育を推進することが喫緊の課題となっています。今回のフォーラムでは、「子どもたちの食育」をテーマに、子どもたちが食に関する力を培うためには、学校などでどのように食育を実践していけばよいのか、具体的な事例を紹介することにより、食育の推進に資することを目的として開催します。

〈日　時〉
平成23年
6月18日(土)
13:30～16:30
（受付12:30～）

〈会　場〉
椙山女学園大学 文化情報学部
メディア棟001教室

特別講演

「健やかな生活習慣を支える“食と健康”の先端科学」

講師：阿部 啓子
東京大学名誉教授、東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授

実践例紹介

「子どもの望ましい食の“習慣化”を目指した研究と実践」
講師：赤松 利恵 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科准教授

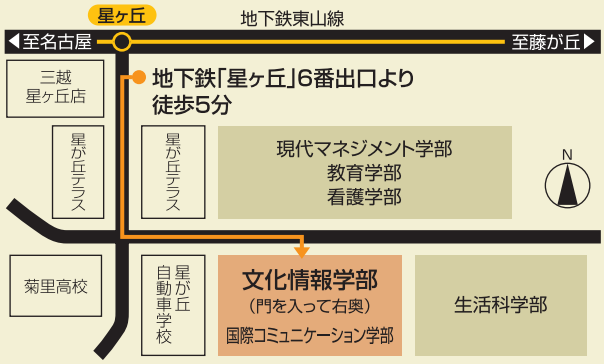
「食ではぐくむ豊かな心
～体験を重視し、家庭や地域とも連携した食育～」
講師：石川 桂子 瀬戸市立西陵小学校 栄養教諭

「総合討論（質疑応答）」

■募集人数／250名（先着順）
■申込方法／詳しくは裏面をご覧ください。
■申 込 先／〒464-8662
名古屋市千種区星が丘元町17番3号
椙山女学園 企画広報部 企画課「食育推進センター係」
FAX：052-781-8115
E-mail：shokuiku@sugiyama-u.ac.jp
■申込期限／平成23年6月10日（金）必着
■問 合 せ／椙山女学園 企画広報部 企画課 TEL：052-781-4346（直）

参加無料
どなたでも申し込み可

ベビーシッターによる託児あり
2歳以上7歳未満の未就学児に限ります。定員になり次第締め切らせていただく場合がございます。



主　催：椙山女学園食育推進センター
共　催：社団法人全国栄養士養成施設協会
後　援：東海農政局、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、社団法人愛知県栄養士会
協　賛：味の素株式会社、大塚製薬株式会社、花王株式会社、カゴメ株式会社、名古屋ヤクルト販売株式会社

講 演 概 要

●特別講演

「健やかな生活習慣を支える“食と健康”の先端科学」

時間 13:35～14:25

講師 **阿部 啓子**

東京大学名誉教授、東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授

博士（農学）。お茶の水女子大学家政学部技官、東京大学農学部助手、東京大学大学院農学生命科学研究科助教授、同教授を経て現職。平成22年度春の紫綬褒章を受章。平成22年7月、皇居・御所において両陛下に「食と生命の研究―その伝統と新たな息吹」というテーマで、ご懇談を行った。

私たちの食生活には、伝統文化、社会環境、家族関係といった社会科学的背景と、個人の栄養履歴、生理状態、遺伝形質といった自然科学的背景とがあります。

いずれにせよ食育の目指すところは健全な食生活の確立と健康な人生の設計に他なりません。従来、自然科学における“食と健康”の研究は、①栄養性（一次機能）、②嗜好性（おいしさ）（二次機能）、③生活習慣病の予防に寄与する生理機能性（三次機能）、これら3つの機能に関わる安全性を主軸として行われてきました。

そのなかで本講演では「③生活習慣病の予防に寄与する生理機能性の先端研究」を概説した後、「②嗜好性」を支える味覚の分子論に言及し、食育との関わりを考証して討論の資にしたいと思います。

●実践例紹介

「子どもの望ましい食の“習慣化”を目指した研究と実践」

時間 14:35～15:15

講師 **赤松 利恵**

お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科准教授

同志社女子大学家政学部卒 管理栄養士、神戸女学院大学大学院修了 人間科学修士、京都大学大学院医学研究科修了 博士（社会健康医学）、お茶の水女子大学生活科学部講師を経て現職。

食育基本法の制定や栄養教諭制度の開始にともない、子どもを対象とした食育の取組が全国各地でみられるようになりました。はたして、子どもたちの食生活は改善されたでしょうか。

子どもを対象とした食育では、望ましい食習慣の形成を目的としています。しかし、イベント的に終わってしまう食育では、「楽しかった」で終わってしまったり、食の関心を高めるまでにとどまり、食習慣の変容まで至っていないのが現状です。

今回は、食の習慣化について、研究と実践事例を交えてわかりやすく解説します。

「食ではぐくむ豊かな心 ～体験を重視し、家庭や地域とも連携した食育～」

時間 15:15～15:55

講師 **石川 桂子**

瀬戸市立西陵小学校 栄養教諭

昭和57年度から学校栄養職員として、給食管理に携わる。平成17年に開始された栄養教諭制度に伴い、平成18年度から栄養教諭。主に食育に携わる。

瀬戸市立西陵小学校では、平成19年度から3年間文部科学省と昨年度は愛知県の指定を受け、「食ではぐくむ豊かな心」をテーマとして食育に取り組んできました。

食べることで心をどう育むのか、心の成長を計るには、どんな物差しがあるのか考えながらの4年間でした。その結果、見えてきたのが「感謝」「健康」「体験」「連携」という4つのキーワードです。食べ物のおかげで健康に成長できることに気付けば、自然に食べ物へ感謝できるようになります。学校が家庭や地域と連携していくなかで、これらのことを子どもたちは体験を通して学んでいきました。

今回は、本校のこの取り組みについてご紹介いたします。

●総合討論〈質疑応答〉 時間 16:00～16:25

申 込 方 法

ご氏名・ご住所・電話番号・参加人数をご記入の上、FAX、メールまたはハガキにてお申し込みください。
定員超過の対象の方のみご連絡いたします。

■受付期間 平成23年6月10日（金）〈必着〉

参加申込先

FAX：052-781-8115

E-mail: shokuiku@sugiyama-u.ac.jp

ハガキ

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
椙山女学園 企画広報部 企画課「食育推進センター係」

申込書

代表者	ご氏名	フリガナ
	ご住所	〒
	電話	
参加人数		名（代表者含む5名様まで可）

託児希望：あり・なし

希望者のみご記入ください。

（ご氏名） 〈 才〉

（ご氏名） 〈 才〉

（ご氏名） 〈 才〉

受講中の緊急連絡先

お子様について特に留意すること

【質問事項】質問がある場合はご記入ください。ただし、時間の都合によりお答えできない場合がありますのでご了承ください。

※申し込みに際してお預かりした個人情報は、フォーラム以外の目的で使用することはありません。